

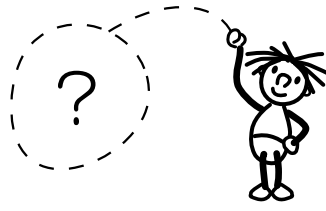
1) 点線で囲んだ数はいくつかを、数字の切り貼り。

a) 集合の量としてのイメージ。数を数えるという行為が、それぞれの対象物に1, 2, 3...と命名していく作業ではなく、集合の量的な把握であることを視覚的にイメージさせて、順序数との混乱を防ぐ。何気ないようで重要な体験である。

Date:

特定用具: 不要

かこんだのはいくつ?












1	2	3	4	5
---	---	---	---	---